

横浜銀行主催

# 個人投資家向け会社説明会

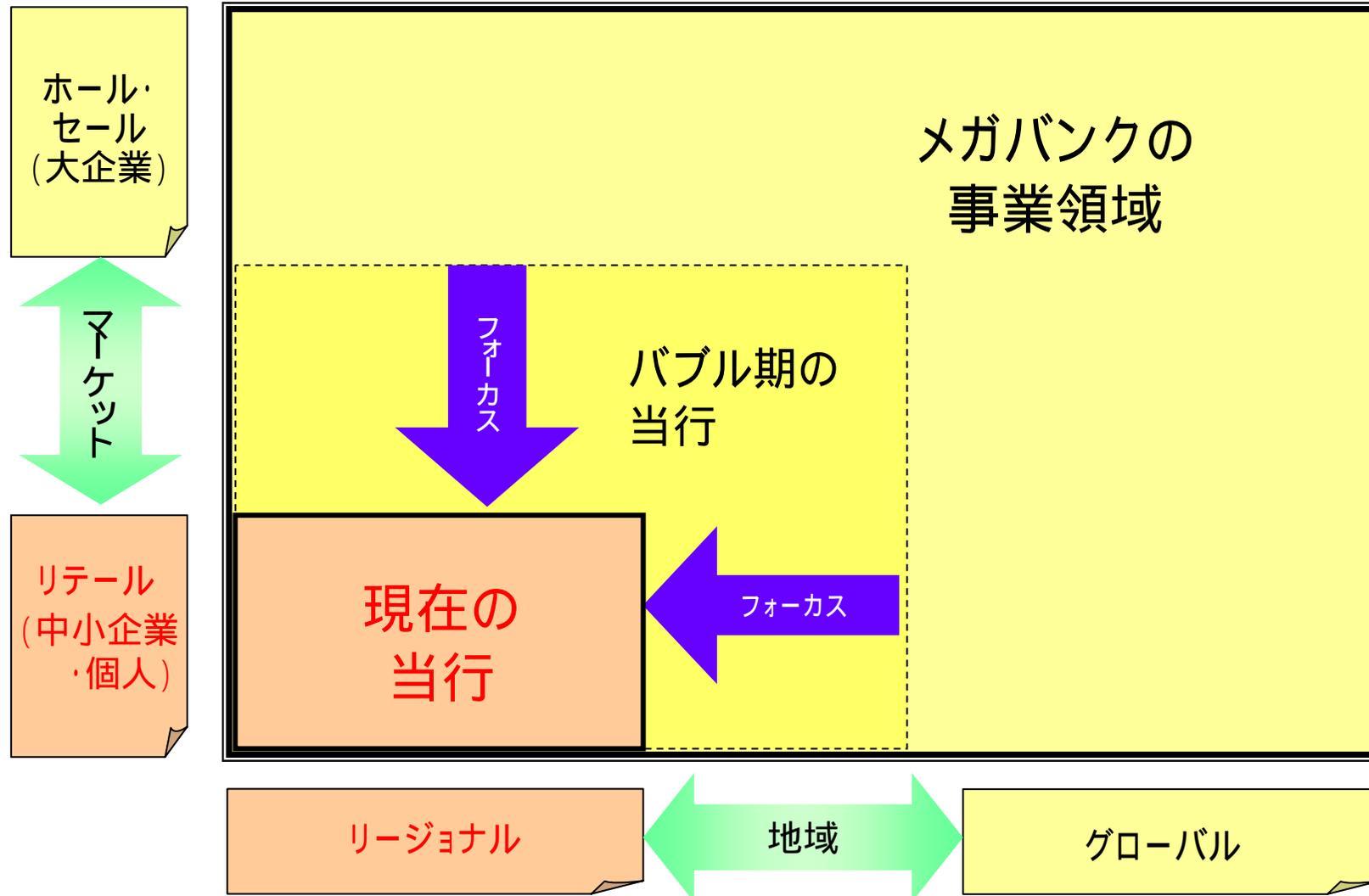
～ベスト・リージョナルバンクを目指して～

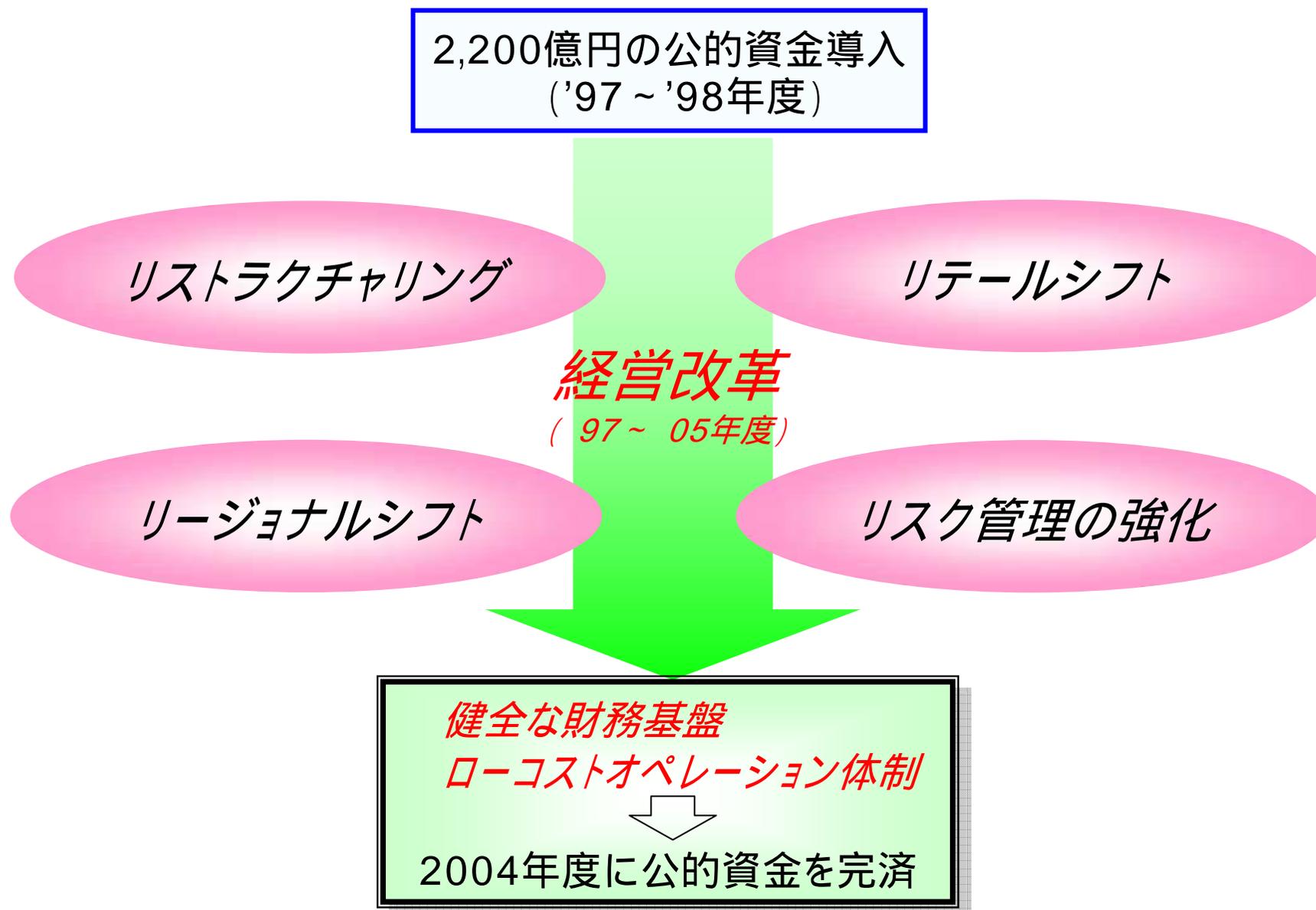


2006年10月22日(日)  
会場: はまぎんホールヴィアマーレ

“お客さまから強く支持され、進化を続けるベスト・リージョナルバンク”

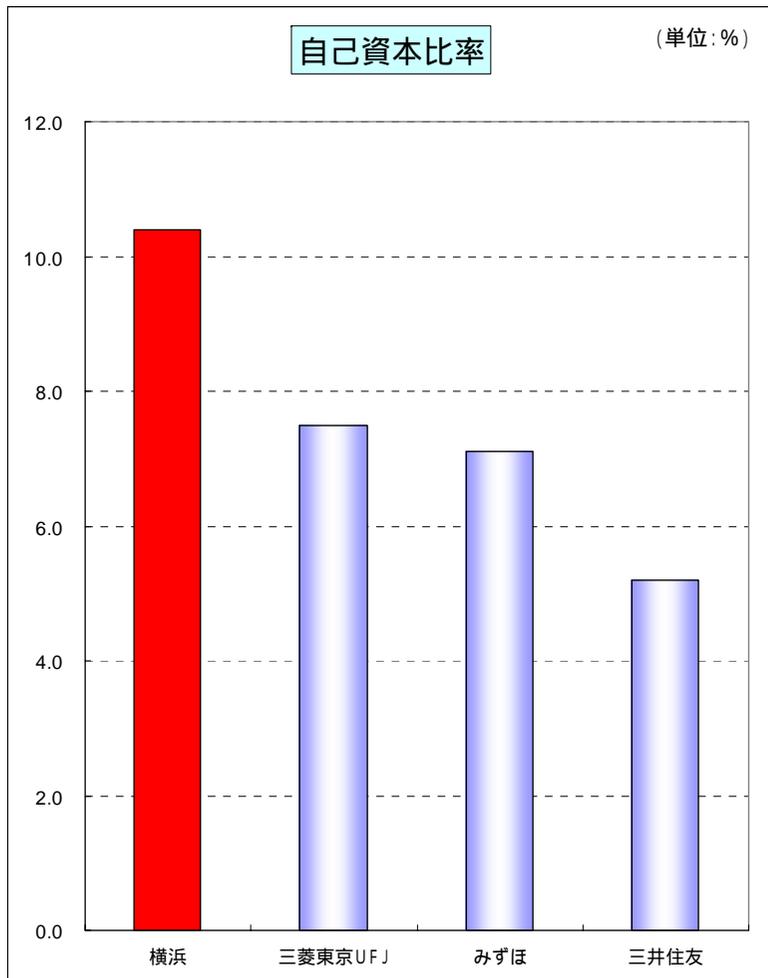
- 横浜銀行の経営戦略
- 横浜銀行のあゆみ
- 横浜銀行の特徴
- 横浜銀行が今注力していること
- (参考)業績





# 横浜銀行の特徴 ~ 安全性・効率性

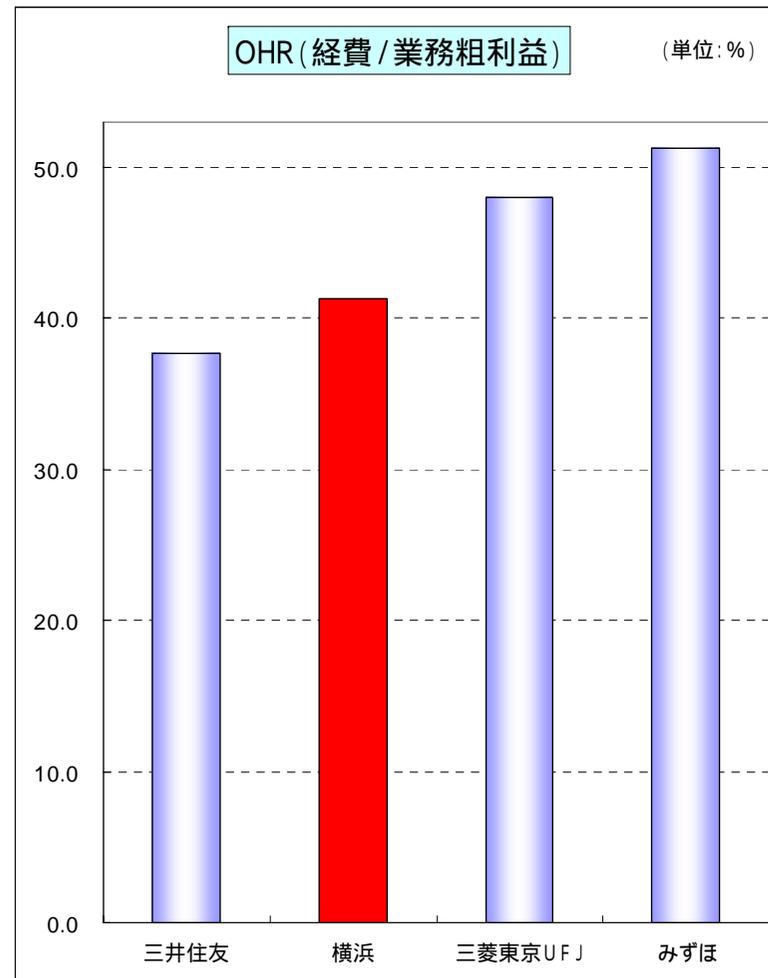
## 安全性



高 ← ————— ————— → 低

自己資本比率は公的資金・繰延税金資産を除くベース  
 控除する繰延税金資産はその他有価証券評価差額金対応分を除くベース  
 三菱東京UFJは旧東京三菱と旧UFJの単純合算で推定値を含む。

## 効率性

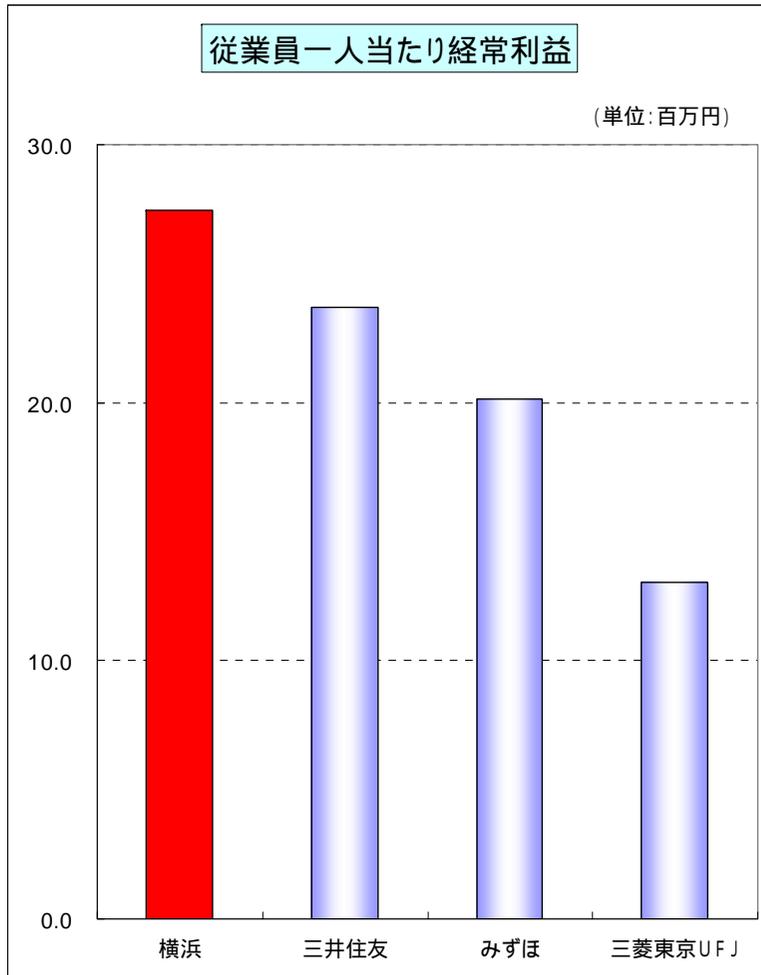


高 ← ————— ————— → 低

有価証券報告書より  
 三菱東京UFJおよびみずほは傘下銀行の単純合算  
 当行および三井住友銀行は単体ベース

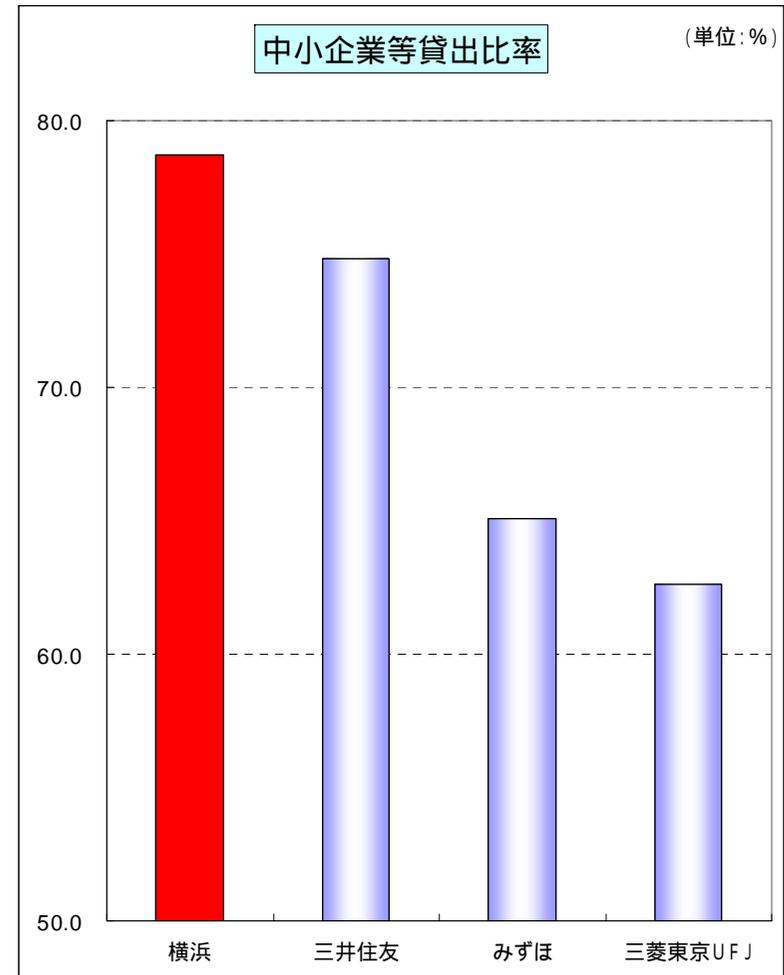
# 横浜銀行の特徴 ~ 収益性・リテールへの集中

## 収益性



高 ← 有価証券報告書より → 低

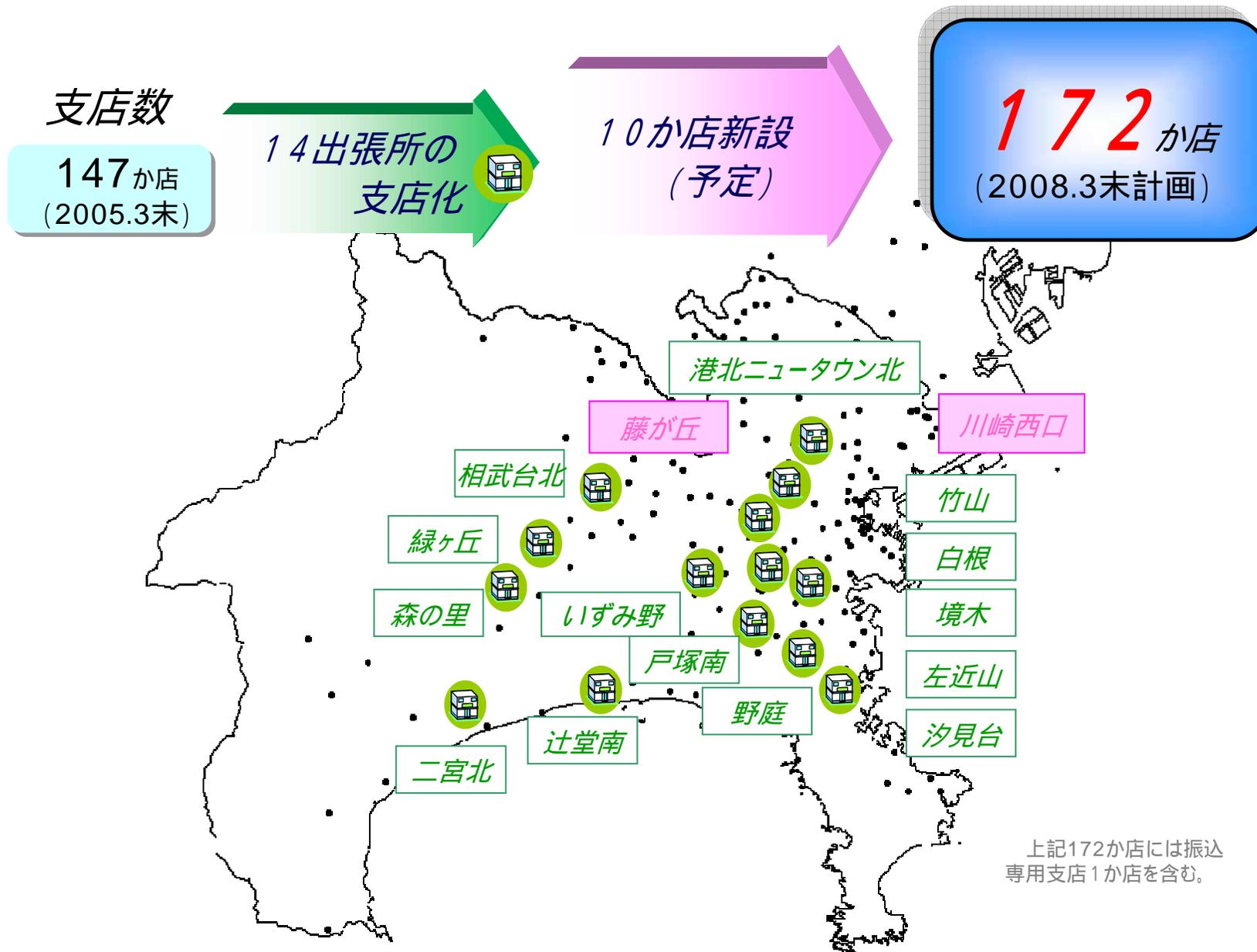
## リテール業務への集中度



高 ← 有価証券報告書より → 低

- (1) チャンネルの拡充とお客様利便性の向上
- (2) 商品・サービスの拡充
- (3) システム共同化
- (4) 株主の皆様への還元
- (5) その他

# (1) 神奈川県内のチャネル拡充



# (1) 神奈川県内でのATM展開

## 駅で

小田急**50**駅(全線全駅)

相鉄**15**駅

JR東日本  
(2007年～)



## 毎日の生活の中で

学校**8**か所

病院**15**か所

役所等**27**か所



# 横浜銀行

## お買い物にも

百貨店等**113**か所

セブンイレブン**889**店舗



## 今年度も続々オープン

横浜バイクオーター(8月)

羽田空港第1旅客ターミナル(7月)

ミスターマックス湘南藤沢SC(6月)

小田急本厚木駅に2台目(5月)

自行ATM  
提携ATM

# (1) 既存店舗のリニューアル

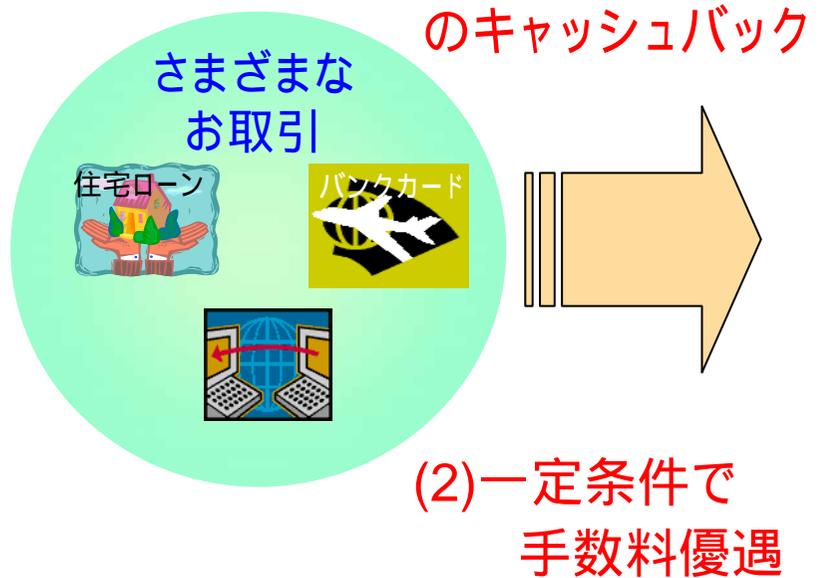
## ロビーコンシェルジュ



## コンサルティングブース



## (2) <はまぎん> マイポイント



### 《例》

公共料金振替	60ポイント
BCゴールド	240ポイント
投資信託*	2,400ポイント
アパートローン*	4,800ポイント

合計7,500ポイント

7,500円を口座にキャッシュバック

\*一例です。詳しい条件はお問い合わせください。

一定条件で「ATM手数料無料」  
「振込手数料割引」など

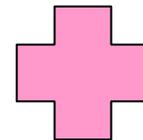


### バンクカードの概要

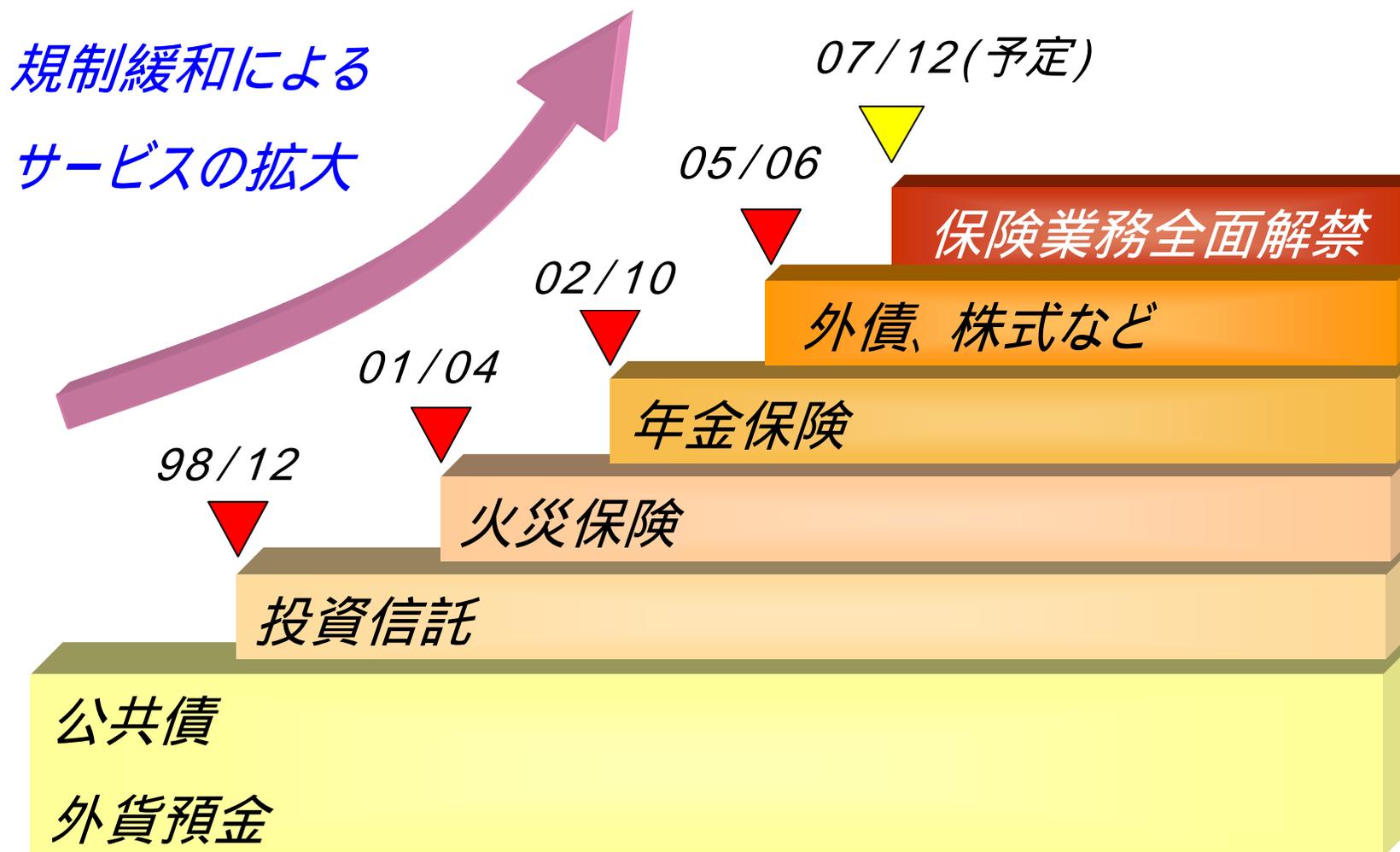
《 従来 1枚で4つの機能》  
キャッシュカード機能  
国際クレジットカード機能  
ローンカード機能  
デビットカード機能



新たに電子マネー機能を追加  
「ビュー・スイカ」一体型提携カード発行



## (2) 運用商品の拡充



## (2) ローン商品のラインアップ



マイカー・ローン



住宅ローン



リフォーム・ローン



教育ローン



アパート・ローン



投資型マンション・ローン

ライフステージの  
様々な場面  
お手伝い  
いたします



## 3行共同 ( 横浜・北陸・北海道 )

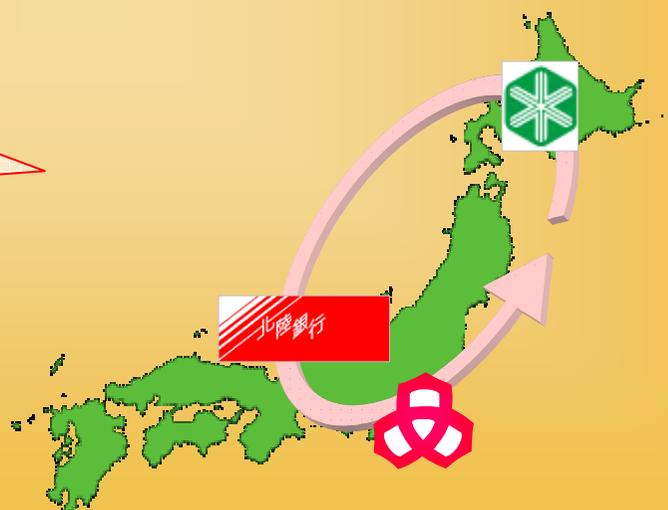
機能の高度化

24時間365日オンライン取引

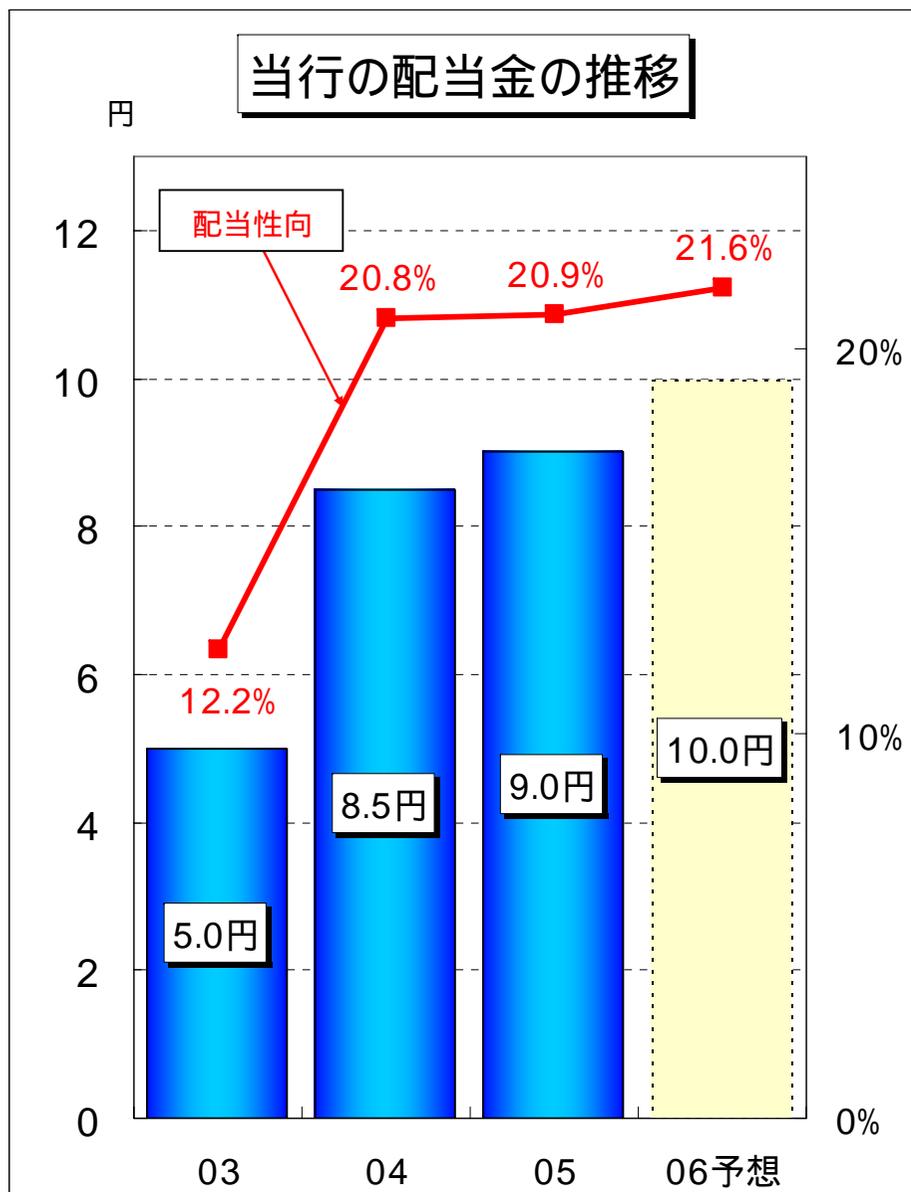
お客さまとのリレーション強化

商品設計の自由化・迅速化

コスト削減



# (4) 配当金



## 大手行との比較(06年度予想)

	配当性向	配当利回り
横浜	21.6%	1.07%
三菱UFJ	9.5%	0.46%
みずほ	6.6%	0.43%
三井住友	5.2%	0.32%

(注) 上記表上、優先株式は計算上含まず。  
 配当性向・配当利回りは、発行済株式数を17年度末と同数、当期利益を公表予想ベース、株価を06年9月末終値にて計算。

# (4) 株価の推移



## (5) 県内経済における当行の位置づけ

### 株式時価総額

<b>1. 横浜銀行</b>	<b>1兆2,650億円</b>
2. NECエレクトロニクス	5,359億円
3. 日揮	4,968億円
4. アマダ	4,665億円
5. 東邦チタニウム	4,448億円

(出所) 当行調べ(2006/9/15現在) (注)

### 05年申告所得額

<b>1. 横浜銀行</b>	<b>308億円</b>
2. 日産車体	212億円
3. タイコエレクトロニクスアソフ <sup>1</sup>	127億円
4. 日本発条	126億円
5. ミットヨ	104億円

(出所) 東京商工リサーチ情報 (注)

### 07年新規採用者計画数

<b>1. 横浜銀行</b>	<b>350人</b>
1. アルプス技研	350人
3. 富士ソフト	300人
4. アルテ	260人
5. ノジマ他2社	200人

(出所) 神奈川新聞

(注) 実質的に本社機能が神奈川県内にある企業のみを対象とした。

# (5) 県内開発プロジェクトへの参画

### MM21地区



### 川崎駅西口

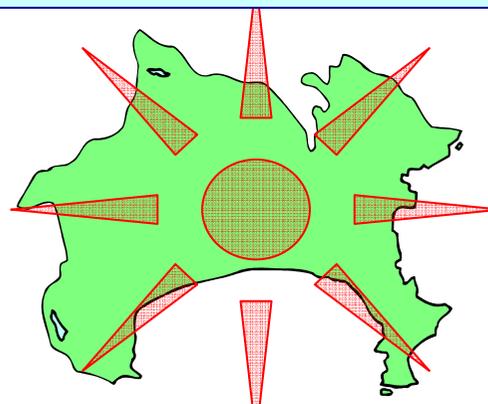


### 駅前再開発事業

(その他県内)  
鶴ヶ峯駅南口  
上大岡南地区  
武蔵小杉駅南口  
新横浜駅ビル  
戸塚駅西口  
辻堂駅前



### 羽田空港再拡張



### さがみ縦貫道路



上依知監督官詰所ホームページより

### 横浜駅東口



## (5) 地域貢献活動

- 福祉支援活動
- インターンシップの受け入れ
- 文化振興支援
- 緑化支援活動
- 地元大学での寄付講座
- 中学生のための職場体験学習

地域行事への参加



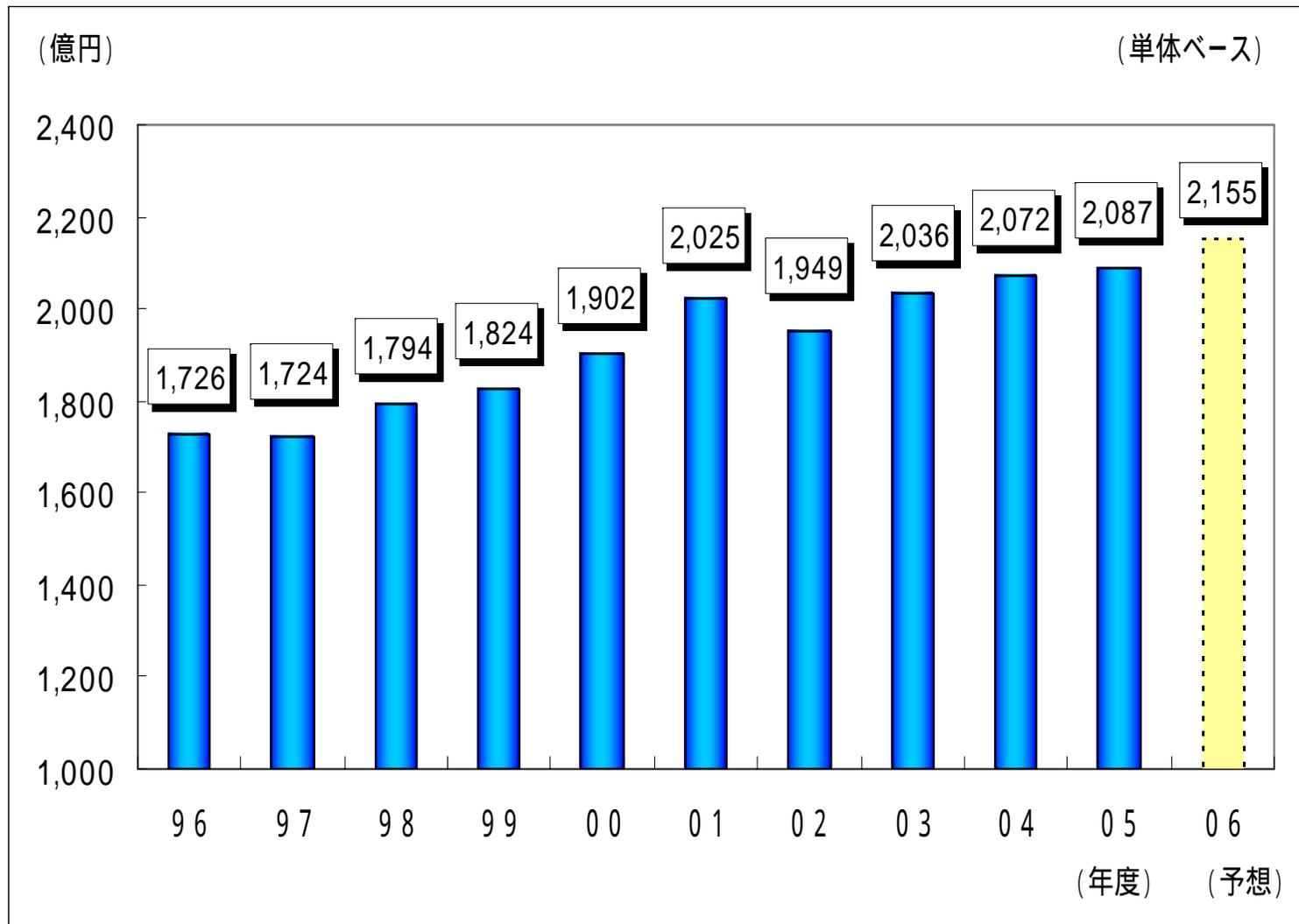
福祉支援活動(チャリティラン)



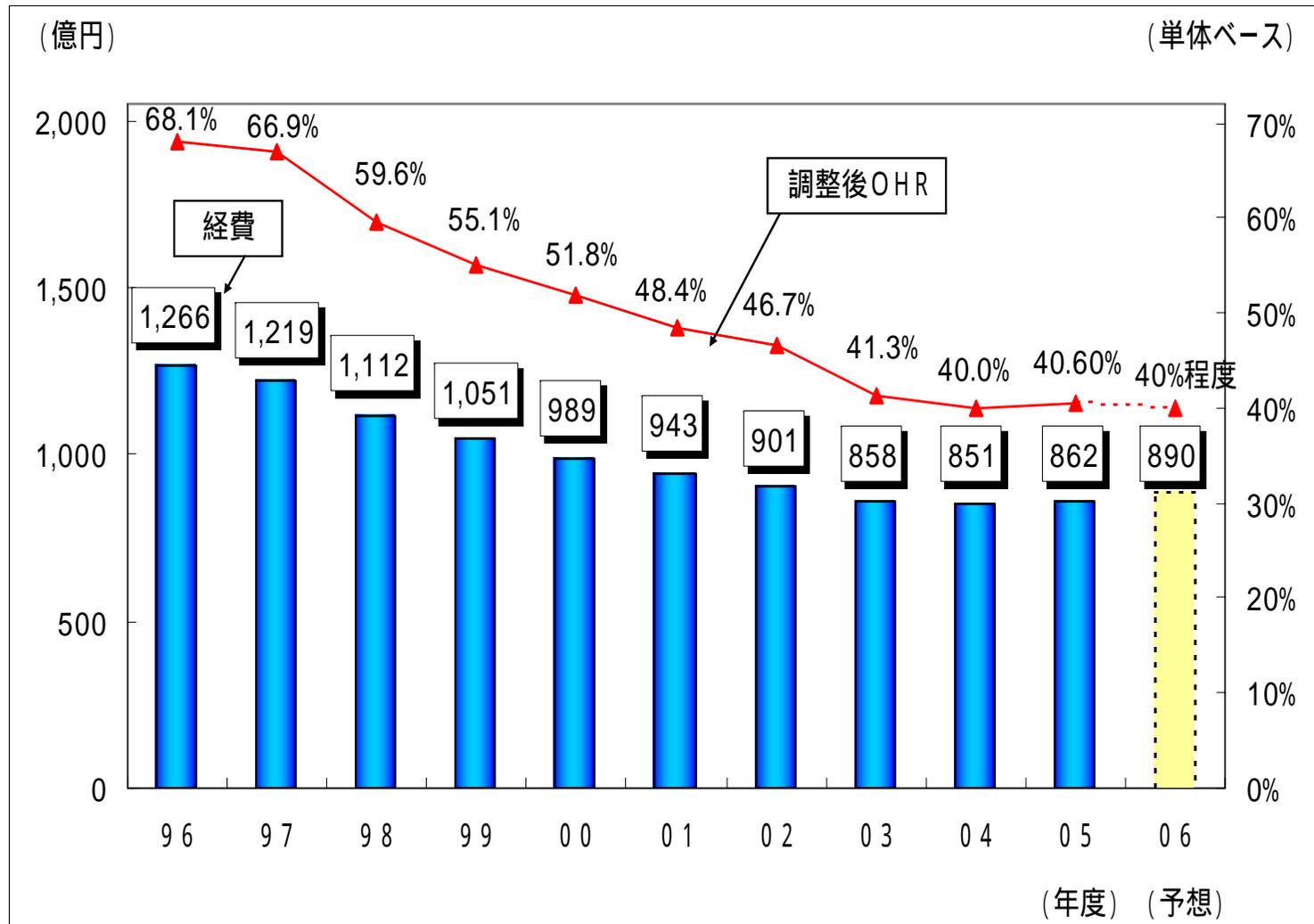
職場体験学習、寄付講座



# (参考) 業務粗利益

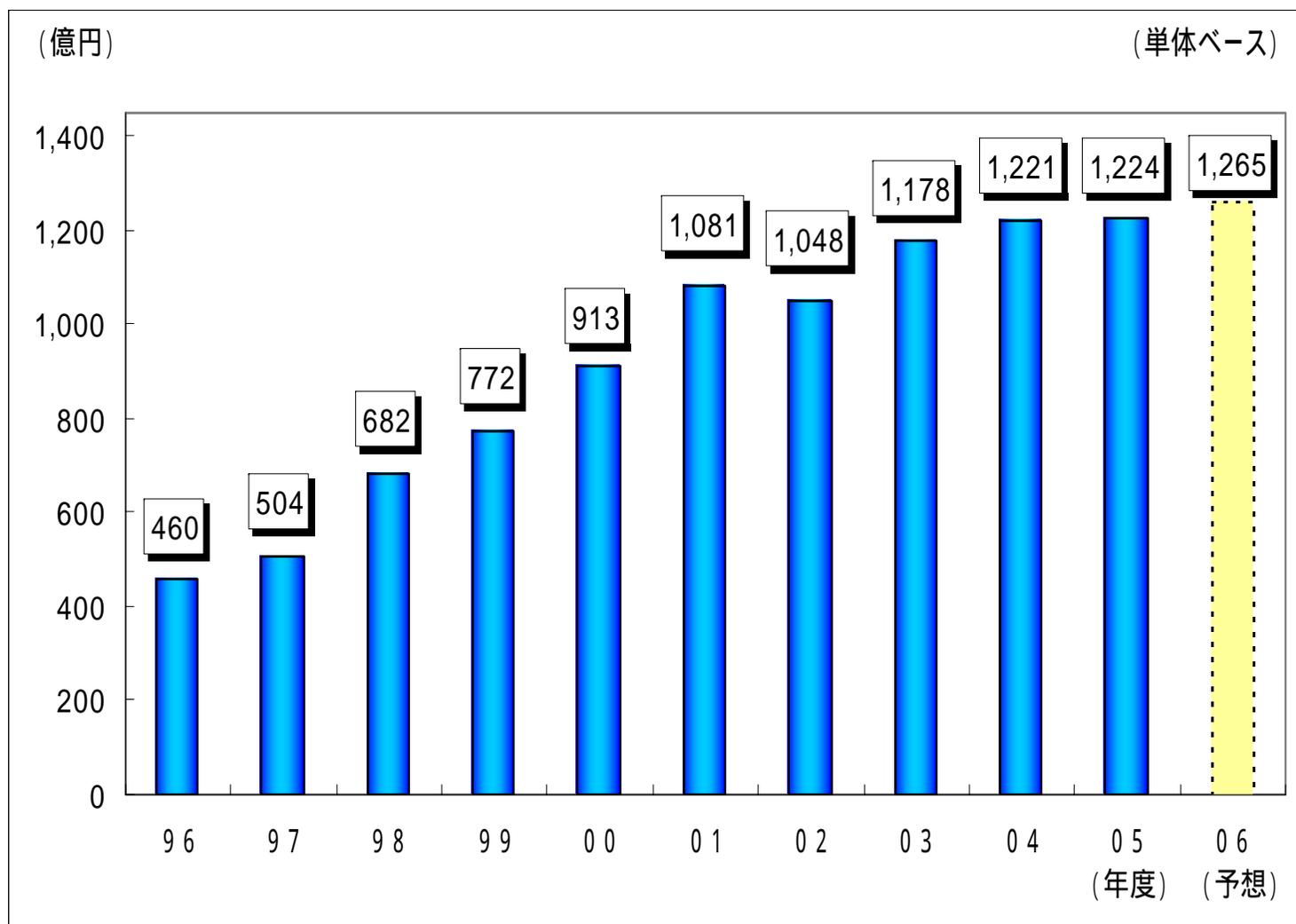


# (参考) 経費



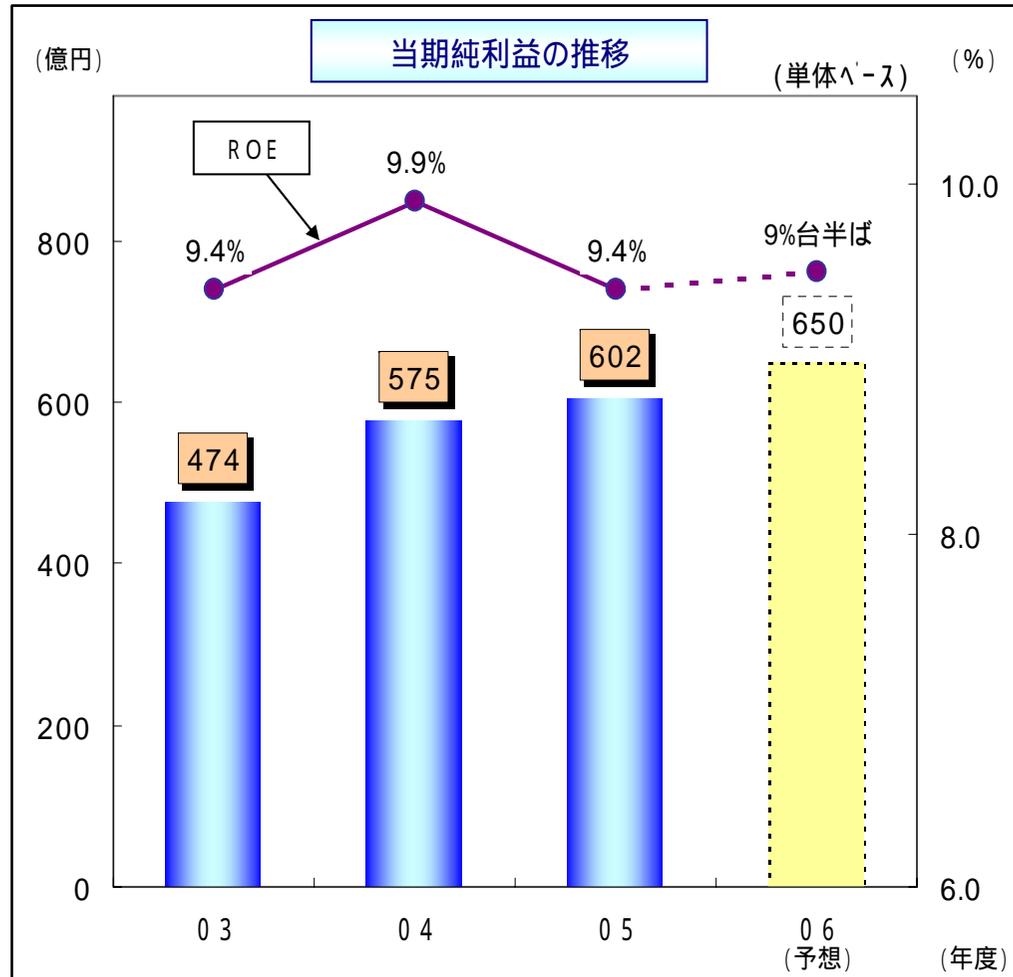
調整後OHR = 経費 ÷ 業務純利益 (国債等債券損益および債券デリバティブ損益を除くベース)

# (参考) 業務純益

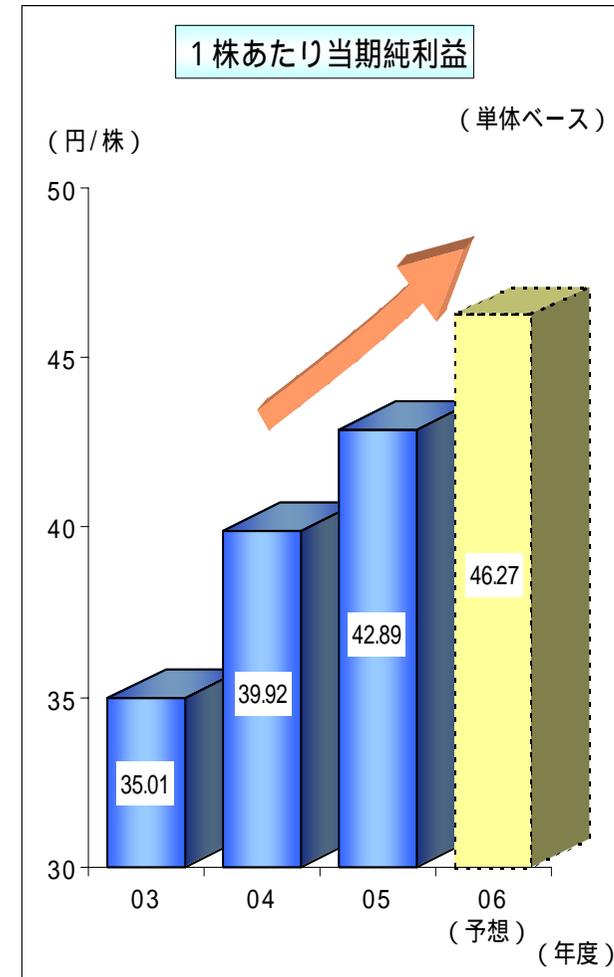


一般貸倒引当金繰入前ベース

# (参考) 当期純利益

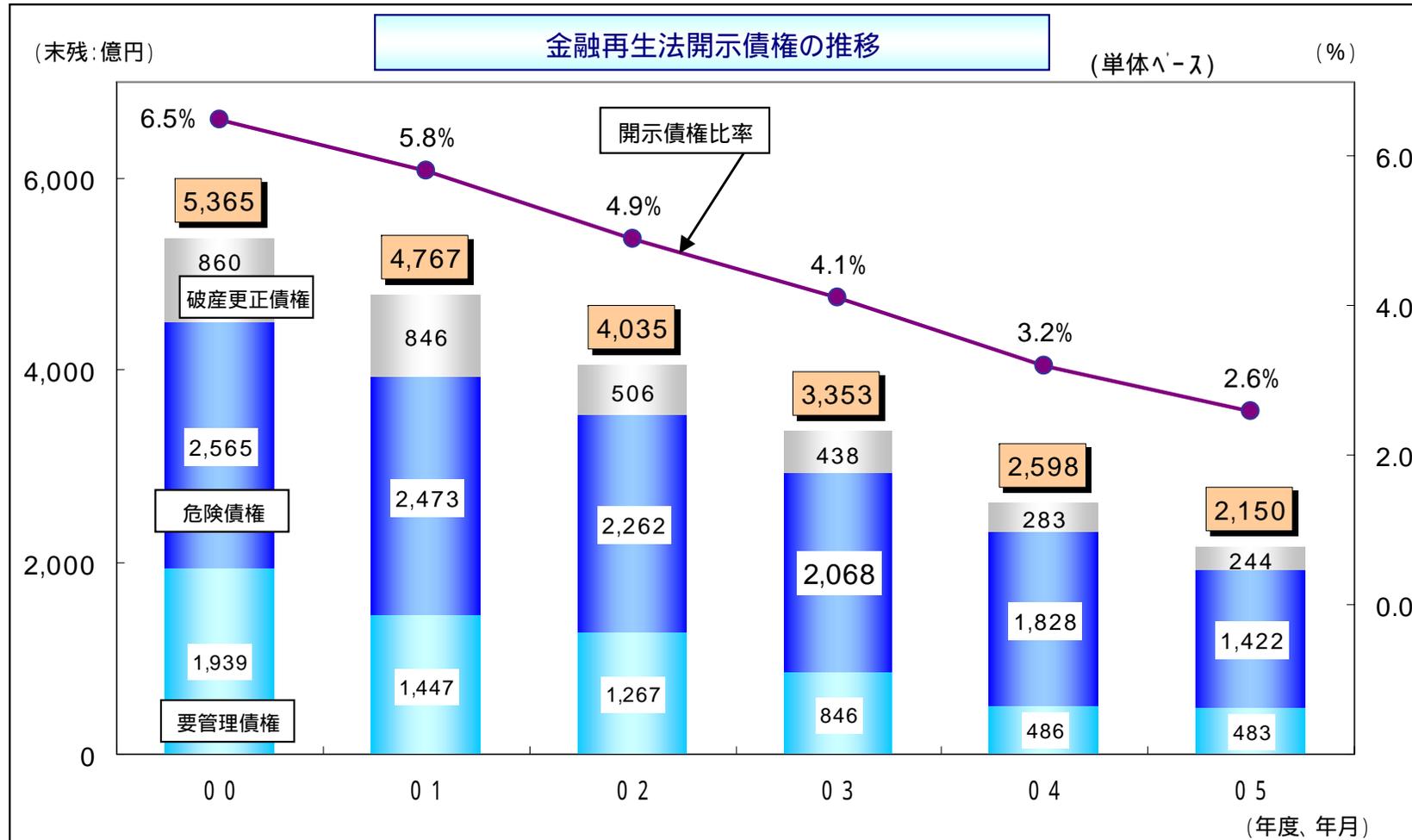


(注) ROE = 当期純利益 ÷ 株主資本(平均)

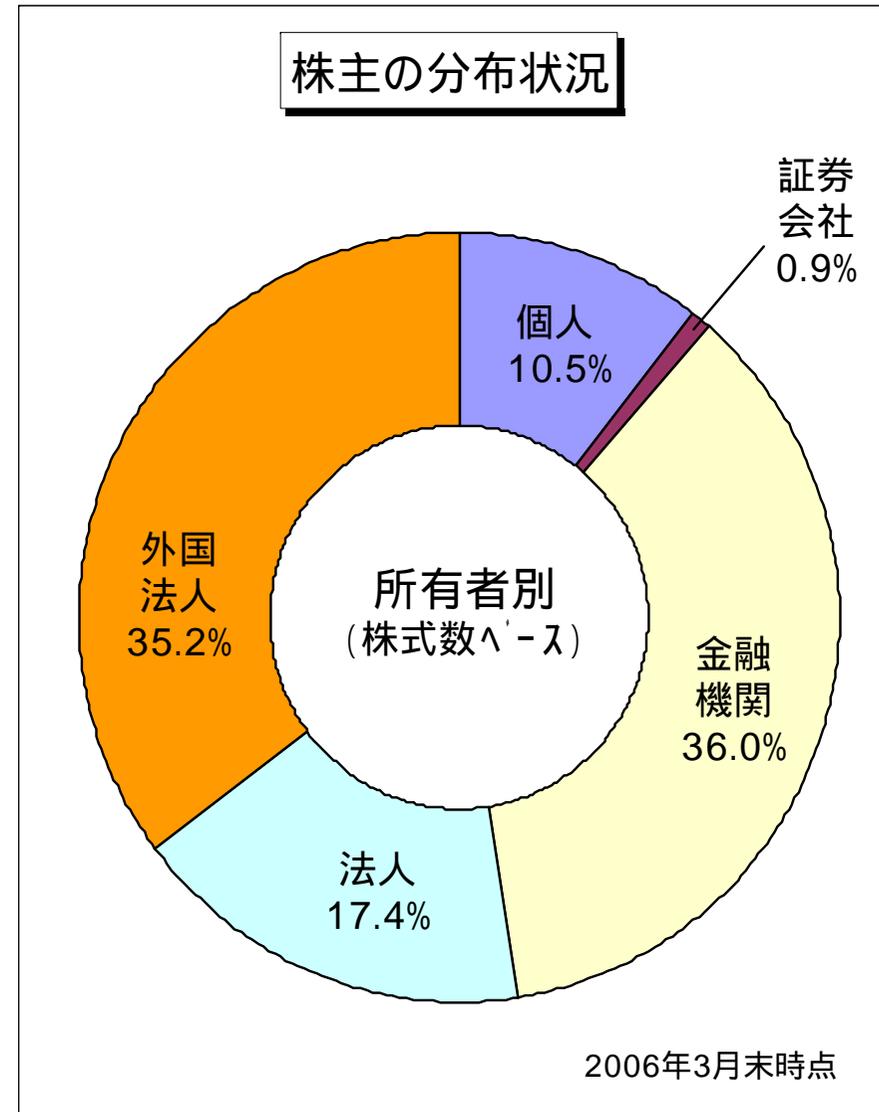
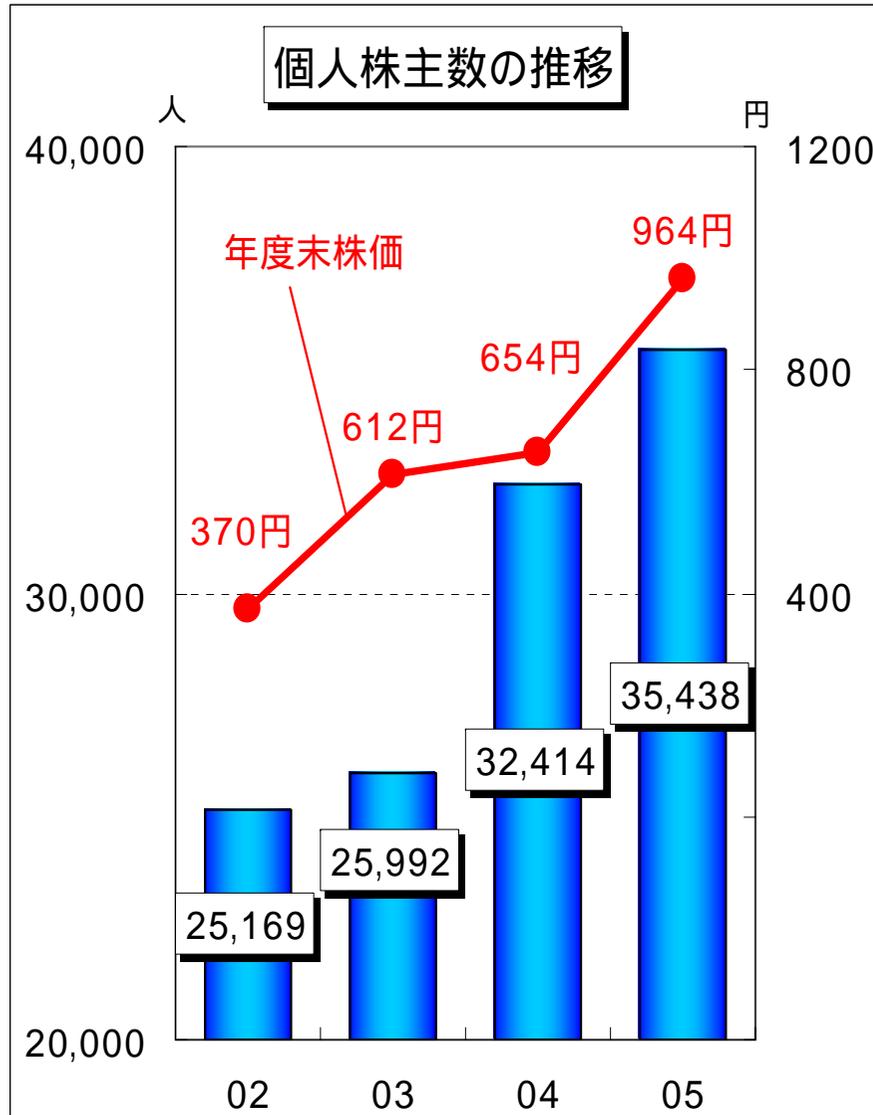


(注) 1株あたり当期純利益 = 当期純利益 / (期末株式数 - 期末自己株式数) にて算出  
 06年度の株式数は05年度と同水準と仮定  
 03年度と04年度は株式数に優先株発行分も含む

# (参考) 不良債権



# (参考) 株主の状況



# (参考) 横浜銀行 プロフィール

- 創立 大正9年12月
- 総資産 10兆8,021億円(連結)
- 預金 9兆4,083億円(連結)
- 貸出金 8兆1,253億円(連結)
- 資本金 2,151億7千9百万円
- 発行済株式数  
普通株式1,405,303千株
- 自己資本比率 11.00%(連結)
- 格付 A+(R&I)、A3(Moody's)
- 従業員 3,418人
- 拠点数 565(有人・無人店舗計)

(2006年3月31日現在)



経営理念  
スリ - シップス

当行の行章「スリー・シップス」は、港都横浜にちなみ、お取引先・株主・行員の三隻の船が緊密な連帯と融和により限りない発展をめざすことを表しています。当行は、経営理念として次の3点を掲げ、「スリー・シップスの精神」の具体化に努めています。

信用秩序の支え役としての本来の役割を十分認識し、円滑な資金供給と適正な金融サービスの提供に努め、完璧な事務処理に徹し、“信頼される銀行”をめざします。

それぞれの営業地盤において、地域に深く根ざした活動を展開し、それぞれの支店が“ベストバンク”をめざすとともに、地域に貢献し、地域と一体となって発展する“コミュニティ・バンク”をめざします。

活力あふれる人材の開発、育成を積極的におこない、明るい、活気に満ちた行風を確立し、働きがいのある職場づくりをすすめるとともに、“地域の皆さまのお役に立つ銀行”をめざします。

本日はご多忙の中、横浜銀行会社説明会へお越しいただきまして、ありがとうございました。

本日のご説明ならびに本資料を通しまして、私ども横浜銀行の経営方針に対するご理解を深めていただければ幸いです。

私ども横浜銀行は、地域金融機関のトップバンクとして、地域と一体となって発展できるよう、役職員一丸となって努力してまいります。

投資家・株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

横浜銀行 頭取 小川 是

事前に株式会社横浜銀行の許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。